



**町議会 新体制でスタート**

第19期富加町議会議員（8名）の新たな議会活動が始まりました！

（中央は板津町長）

**主**  
**な**  
**内**  
**容**

議長・副議長就任あいさつ … 2	委員会報告 …………… 8
議員紹介 …………… 3	町政Q & A一般質問 …… 9
第3回臨時会 …………… 4	議会活動・編集後記 …… 15
第4回定例会 …………… 6	これが知りたい！！ …… 16

## 議長就任あいさつ

議長 佐曾利 敏



去る5月10日の町議会臨時会におきまして、議員皆様の推挙により議長に就任いたしました。浅学非才・微力ではございますが、町民の福祉向上と開かれた議会運営に努めてまいります。

富加町では、現在も多くの課題に直面しています。地方創生活活性化対策、人口増対策、少子高齢化対策、防災の強靱化対策、農業振興対策等々、課題は山積しています。

こうした背景の中、町民の皆様に対して行政サービスを低下させることなく更に向上させるため、町執行部と密に議論や協議を重ね、住んでいて良かったと思える明るいまちづくりのため頑張っております。

3年続いた新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、アフターコロナの時代に入り、この間停滞していた人と人とのコミュニケーションも活発になってきました。今後はなお一層、地域の絆を取り戻し、富加町の伝統文化を守り、ふるさととこの町の自然を保持していかなければと思っています。

常に町民の皆様と富加町のために活動してまいります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。議会に対するご意見や疑問があれば議会事務局までご連絡をいただきたいと思っております。

最後になりましたが、町民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、議長就任のご挨拶といたします。

## 副議長就任あいさつ

副議長 福田 定道



町民の皆様には、平素より町議会に対してご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。去る5月10日の町議会臨時会におきまして、新たな体制が整い、私は副議長として選任していただき責任の重さを感じております。

微力ではございますが、議長を支えると共に皆様方のお力添えをいただきながら、公正かつ円滑なる議会運営と富加町の更なる発展と活性化に努めてまいり所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

現在、富加町の大きな課題の一つでもある新型コロナウイルス感染症については、町議会としても町民の暮らしなどを守るため全力で取り組んでまいります。また、少子高齢化対策、医療制度、子育て支援などの重要課題についても、しっかりと努めてまいります。

今後とも町民の皆様には、ご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

# 議員紹介



任期：令和5年4月30日～令和9年4月29日（4年間）

①議席番号 ②住所 ③期数



はやし ゆかり  
林 由香里

①議席1 ②羽生1308-3 ③1期目



もり としかず  
森 利和

①議席2 ②滝田1295-1 ③1期目



さかい かずひろ  
酒井 一弘

①議席3 ②大平賀1022-3 ③1期目



やま だ なお ゆき  
山田 直行

①議席4 ②加治田708 ③2期目



わた なべ けい た  
渡邊 圭太

①議席5 ②高畑619-8 ③3期目



ふく た さだ みち  
福田 定道

①議席6 ②加治田2593-1 ③3期目



い ど とおる  
井戸 亨

①議席7 ②羽生1900 ③4期目



さ そり さとし  
佐曾利 敏

①議席8 ②夕田426 ③7期目



## 第3回

# 臨時会

子育て世帯・低所得者世帯への特別給付金事業

# 生活支援のための補正を可決

令和5年5月10日に町議会臨時会が開催され、令和5年度一般会計補正予算（第1号）や人事案件などの議案を議決しました。

## 議会の動き

4月23日の町議会議員選挙後、初めて行われた5月臨時会では、専決処分の承認案件3件が町長から報告されたほか、「富加町監査委員の選任」2件の同意と、「令和5年度富加町一般会計補正予算（第1号）」について原案のとおり可決しました。

また、議長・副議長選挙が行われたほか、議会の委員会構成が決まりました。

会期は1日間 開会5月10日 閉会5月10日

5月10日（水）	<b>本会議</b> 開会、議案上程・説明 質疑、討論、採決、閉会
	<b>全員協議会</b> 議案の詳細説明、質疑等

## 議会の構成

議長 佐曾利 敏  
副議長 福田 定道

### 総務産業建設常任委員会

委員長 山田 直行  
副委員長 酒井 一弘  
委員 渡邊 圭太  
委員 佐曾利 敏

### 文教厚生常任委員会

委員長 林 由香里  
副委員長 森 利和  
委員 福田 定道  
委員 井戸 亨

### 議会運営委員会

委員長 井戸 亨  
副委員長 福田 定道  
委員 林 由香里  
委員 山田 直行

### 美濃加茂市富加町中学校 組合議会議員

林 由香里  
山田 直行  
福田 定道  
井戸 亨  
佐曾利 敏



## 富加町監査委員 （識見を有する方）

高垣 昌司 さん



高垣 昌司 氏（加治田）を再任することについて同意しました。

〔任期／令和5年5月10日から4年間〕

## 富加町監査委員 （議会議員選任）

渡邊 圭太 議員



議会議員選任として同意しました。

# 専決処分



## 令和4年度 一般会計補正予算（第13号）

補正額 224万4千円 総額 33億7,800万1千円

**ポイント** 富加小体育館トイレの修繕工事費を追加。財源は地方消費税交付金が充てられました。（令和5年3月20日専決）

### 富加町税条例の一部改正

**ポイント** 地方税法の一部改正に伴い、令和6年度から森林環境税を町が個人住民税と併せて賦課徴収することや、軽自動車税の環境性能割の税率区分の見直し等について規定する所要の改正。（令和5年3月31日専決）

## 富加町国民健康保険税条例の一部改正

**ポイント** 地方税法の一部改正に伴い、課税限度額の引上げのほか、軽減措置について所得判定基準の見直し等について規定する所要の改正。（令和5年3月31日専決）

### 「専決処分」とは？

町長が予算や条例などを議会の議決を経ずに、自ら決めることです。

緊急を要するなどやむを得ない場合に決定できることが、地方自治法で定められています。

# 補正予算



## 令和5年度 一般会計補正予算（第1号）

補正額 933万円 総額 32億7,433万円

**ポイント** 新型コロナワクチン接種事業に係る健康管理システムの改修委託料55万5千円のほか、県が実施する第2子以降出産祝金支給事業400万円や高校就学準備等支援事業費150万円等を追加。財源は国や県の交付金が充てられました。

# 審議の結果

## 令和5年第3回富加町議会臨時会

件名	結果	賛成	反対	林由香里	森利和	酒井一弘	山田直行	渡邊圭太	福田定道	井戸亨	佐曾利敏
同意第1号 富加町監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	
同意第2号 富加町監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	6	0	○	○	○	○	除	○	○	
承認第1号 専決処分の承認を求めることについて 令和4年度富加町一般会計補正予算（第13号）	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	議長
承認第2号 専決処分の承認を求めることについて 富加町税条例の一部を改正する条例	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	
承認第3号 専決処分の承認を求めることについて 富加町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	
議案第23号 令和5年度富加町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	

○賛成 ×反対 除)除斥 ※議長は採決に加わりません。



# 第4回

# 定例会

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援助地方交付金事業

## とみか元気振興券事業 & 省エネ家電促進事業を実施へ

令和5年6月8日から6月定例会が開催され、令和5年度富加町一般会計補正予算（第2号）や人事案件などの議案を議決しました。

### 議会の動き

6月定例会では、「富加町農業委員会委員の任命」14件に同意したほか、「令和5年度富加町一般会計補正予算（第2号）」について原案のとおり可決しました。

また、「令和4年度富加町一般会計繰越明許費繰越計算書」について報告がありました。

会期は9日間 開会 6月8日 閉会 6月16日

6月 8日(木)	本会議 開会、議案上程・説明、採決
	全員協議会 議案の詳細説明、質疑等
6月12日(月)	総務産業建設常任委員会
6月13日(火)	文教厚生常任委員会
6月15日(木)	全員協議会 議案の詳細説明、質疑等
6月16日(金)	本会議 一般質問、質疑、討論、採決、閉会

### 富加町農業委員会委員の任命に同意

農業委員の任期満了に伴い、新たな委員に次の14名を任命することに全会一致で同意しました。  
〔任期／令和5年7月20日から3年間〕



- |            |            |
|------------|------------|
| 梅村 敏彦（高畑）  | 勝本 博（加治田）  |
| 川崎 伸泰（滝田）  | 佐藤 貞男（加治田） |
| 池葉 謙一（大平賀） | 生駒 薫（高畑）   |
| 井戸 章（羽生）   | 田口 哲也（羽生）  |
| 新美 恵美（大平賀） | 梅村 登次（滝田）  |
| 高垣 祐次（夕田）  | 西部 秀之（大山）  |
| 山田 直行（加治田） | 佐曾利 敏（夕田）  |

〔敬称略〕

# 補正予算



## 令和5年度 一般会計補正予算（第2号）

補正額 5,616万8千円 総額 33億3,049万8千円



電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用したとみか元気振興券事業や省エネ家電促進事業等の3事業4,058万1千円のほか、新型コロナワクチン接種に係る経費831万3千円等を追加。また、とみかこども園の増築工事に係る設計委託料657万4千円を追加。財源は、国からの交付金や財政調整基金が充てられました。

# 報告

## 令和4年度 一般会計繰越明許費繰越計算書



次の総務費の2事業、総額644万4千円が令和5年度に繰り越されました。

- ・ 鉄道事業費補助金 203万3千円
- ・ 戸籍情報システム改修業務 441万1千円

### 「繰越明許費」とは？

事情により年度内に支出が終わらない見込みのある町の事業について、議会の議決を得て、翌年度に限り繰り越して使用できるようにする予算をいいます。

# 審議の結果

## 令和5年第4回富加町議会定例会

件名	結果	賛成	反対	林由香里	森利和	酒井一弘	山田直行	渡邊圭太	福田定道	井戸亨	佐曾利敏
同意第3号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第6号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第7号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第8号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第9号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第10号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第11号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第12号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第13号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第14号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第15号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	6	0	○	○	○	除	○	○	○	○
同意第16号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	6	0	○	○	○	○	○	臨	○	除
議案第24号 令和5年度富加町一般会計補正予算(第2号)	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	議

○賛成 ×反対 除) 除斥 臨) 臨時議長 ※議長は採決に加わりません。

# 委員会報告

## 総務産業建設常任委員会

### 省エネ家電促進事業を含む令和5年度一般会計予算案を可決すべきものと決定

委員長／山田議員、委員／酒井議員、渡邊議員、佐曾利議員

総務産業建設委員会は、6月12日に会議を開き、所管する予算案件等について審議を行いました。

産業環境課関係では、国の交付金を活用した省エネ家電促進事業100万円や、とみか元気振興券（その5）事業2,367万円について説明がありました。省エネ家電促進事業は、物価・電力価格の高騰などを受け、生活支援を目的としたもので、一定額以上のテレビやLED照明を購入した場合に補助が受けられるものです。委員からは、昨年度実施した補助対象品目との変更や補助金の交付実績を確認する質疑がありました。とみか元気振興券（その5）事業は、町民1人につき3,000円券を交付するもので、各世帯への配付時期を確認する質疑がありました。

企画課関係では、繰越明許費203万円について報告がありました。これは、長良川鉄道の車両更新（1台）にかかる沿線自治体の町負担分を令和4年度から令和5年度に繰越したもので、半導体不足により新車両の製造期間が予定より要することなどが報告されました。

慎重な審議の結果、所管する案件は原案のとおり可決すべきものと決定しました。



総務産業建設常任委員会のようす

## 文教厚生常任委員会

### 住民税非課税世帯への支援金を含む令和5年度一般会計予算案を可決すべきものと決定

委員長／林議員、委員／森議員、福田議員、井戸議員

文教厚生委員会は、6月13日に会議を開き、所管する予算案件等について審議を行いました。

福祉保健課関係では、国の交付金を活用した住民税均等割非課税世帯への支援金1,350万円や、介護施設等事業者支援金100万円について説明がありました。支援金は非課税世帯へは1世帯3万円（450世帯想定）を、介護施設には介護サービスや障がいサービスを提供する町内の事業所に用途別に10万円または30万円の支援金を支給するものです。委員からは、非課税世帯の件数や被扶養者の適用範囲について質疑がありました。



文教厚生常任委員会のようす

こども課関係では、とみかこども園の園舎増築のための工事設計委託料657万円について説明がありました。これは、来年度以降、園児数の増加により保育室の不足が見込まれることから保育室2室やトイレを増築するもので、委員からは長期の人口ビジョンに基づく今後の対応などについて質疑がありました。

慎重な審議の結果、所管する案件は原案のとおり可決すべきものと決定しました。



# TOMIKA GIKAI General questions

## 一般質問

町政

Q & A

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。6月定例会では、5人の議員が12件の質問を行いました。掲載の内容は、質問及び答弁を要約したものです。

富加町議会では、議員1人あたりの持ち時間は60分です。「一括」または「一問一答」から質問方式を選択し、議長の許可を得て質問します。



QRコードからは議会録画映像をご覧ください。

\*映像の公開には、一定の期間を要することがあります。

### 一問一答

#### 小学校通学路における危険箇所(危険家屋)について

林 由香里 議員



Q

町道滝田八反田線の通学路の途中にある農機具小屋は、現在までどのような行政指導等がされていますか。

A

【山田 建設課長】

町道滝田八反田線の通学路上に建っている農

機具小屋は、一部の屋根が崩れ落ち危険な状態であるため、敷地の雑草管理等も含めて適正な管理をしていただくよう文書等で地権者をお願いしています。



町道滝田八反田線の通学路の様子(羽生地内)

Q

農機具小屋が撤去された後の道路の整備について、道路幅員は拡張されますか。また、歩道は延長されますか。

A

【山田 建設課長】

現在、継続的に地権者と用地交渉を進めており、今年5月にも地権者宅へ出向いて話をしています。地

権者の協力が得られ用地買収の目処が立ちましたら、工事等に係る事業費を予算化し、まずは建物の解体を速やかに進め、その後現在完了している南北の歩車道に接続する形で、未施工部分の約66mの区間を現道と同じく車道幅員5.5m、歩道幅員2.5mで改良する予定としています。

Q

小学校校舎東の横断歩道の安全対策の強化は、どのような計画がありますか。

A

【山田 建設課長】

現在、富加小学校東の正門前にある横断歩道は、登下校時に教職員と見守り隊の方々が、児童が安全に横断できるよう見守っていただいています。

また、通過車両への注意喚起として、規制看板をはじめ、横断歩道の手前や歩道が整備されていない通学路上にカラー舗装を施し、歩行者の安全確保に配慮した対策を講じています。安全対策の強化計画は、未施工部分の歩道整備計画を除き、現時点での具体的な計画はありませんが、川浦川左岸線の開通など道路事情の変化に応じて関係機関と連携し状況にあった交通安全対策や道路改良を検討していきたく考えています。

**Q** 現在、上羽生班の消防車庫がなく役場の車庫を借用中です。上羽生地内での早期の建設を望んでいますがどうですか。

**A** 【澤野 総務課長】  
令和3年度に上羽生班の消防車庫とホース乾燥塔が設置されている土地の所有者の方より、都合により取壊しをお願いしたい旨の事案が発生しましたが、消防団の組織改編に伴う消防車庫併設型の拠点施設整備構想と時期が重なっていることから、手戻りが生じないために役場の公用車庫の一部を一時的に使用しているところです。上羽生班の活動に際しご不便等をお掛けしていますので、今後は本部役員会等において、拠点施設の整備計画の協議を加速していきたいと考えています。



役場車庫にある上羽生班の消防車

**Q** 子育て世代の女性や消防団活動経験のない男性、新規転入者など消防団活動を詳しく知らない方も多ですが、今後の啓発の実践計画があればお聞きします。

**A** 【澤野 総務課長】  
町では、これまで定員の見直し(削減)や機能別団員の創設、処遇改善などの組織改編と併せて、広報紙等での周知・啓発や自治会長会議での協力依頼などを行っています。今後も、地域の皆さんと連携を図りながら、消防団とその活動や共助意識を広く地域に啓発し意識の高揚を図ることが、団員の確保の第一歩であると考えていますので、ご支援ご協力をお願いします。

**Q** 素人でもできる消火活動として、各地区の消火栓の活用について町民の方や学生たちに講習を行うのが効果的と考えますがどうですか。

**A** 【澤野 総務課長】  
消火栓の近くには、消火栓ボックスが設置されており初期消火をするためのホースなどの消火備品が入っています。これらは、各自治会のもとで管理され、防火訓練等でも使用されており、上羽生地内での防火訓練も平成25年度に実施されています。

また、町では自主防災組織が実施する防災訓練等に対し、補助金を交付する制度がありますので積極的にご活用いただければと思います。小中学生の防災学習については、学校とも連携して進めていきます。

**Q** 胎児から小学生までの子育て支援に関する政策で、町独自の政策について子どもの年齢別に具体的にお聞きします。

**A** 【野村 こども課長】  
子育て支援センターでは、「初めてママサロン」や、「さくらんぼ教室」があり、親子が互いに交流できる場を設けています。

町の制度では、すこやか赤ちゃん誕生お祝い事業として、第1子10万円、第2子20万円、第3子以降30万円の支給があります。また、チャイルドシート購入費補助金として、購入費の半額、上限1万円までの補助が受けられます。生後1~2か月頃に、こんにちは赤ちゃん訪問事業として、保健師が家庭訪問をして身体測定や育児相談を行っています。生後3~4か月以降では、オムツ支給事業として、町内の保育施設に通園していない場合は乳幼児健診の際に、町内の保育施設に通園している場合は、保育施設でオムツを支給します。また、一時保育事業やコミュニティママサポート事業、ファミリーサポートセンター事業でお子さんを預けることができます。

小学校入学時には、小学校等入学祝金として、児童1人につき2万円の商品券を支給します。小学校入学後は、町の放課後児童クラブや、ランドセル来館事業を利用することができます。子ども福祉医療費の助成では、小学生から高校生まで医療費の自己負担分を助成しています。

**Q** 町の子育て支援政策の利用状況はどうか。利用状況の少ない支援があるとすれば、その理由と今後の見直しについてお聞きします。

**A** 【野村 こども課長】  
出産予定の方と生後6ヶ月までの親子を対象にした「初めてママサロン」は、コロナ禍の影響もあり、昨年度は参加者がなく中止となりました。今年度は、年3回開催を予定し、対象者は全員参加を前提とし、欠席の場合のみ連絡をいただく形式に見直した結果、1回目は対象者11名のうち参加者6名となりました。参加しやすい環境を整備し、これからも喜んでいただける事業を行っていきたく考えています。

**Q** 子育て世代の力になりたいと思っておられるセカンドライフ世代の50歳代以上の方たち、シニア世代の70歳代以上の方たちが協力できる政策はありますか。

**A** 【野村 こども課長】  
コミュニティママサポート事業では、子育て経験や保育士資格等を生かして子育ての援助をしたい方に、サポート会員として登録をしていただいています。毎年4月にはサポート会員募集のチラシを全戸配布しています。会員登録の受付は、子育て支援センターで随時行っています。

## 一問一答 森林環境税について

山田 直行 議員



**Q** 令和6年度から徴収される森林環境税は、どんな税金ですか。また、この税金の町の税収は年間どれほどになりますか。

**A** **【亀山 住民課長】**  
森林環境税は、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点で創設された国税です。この税金は、町が賦課徴収を行い、令和6年度から町内に住所がある人に対し、個人住民税均等割と併せて1人年額1,000円を徴収します。本町の個人住民税の納税義務者は、令和4年度実績で約3,000人で、森林環境税の年間税収は300万円程度になると見込んでいます。

なお、現在、岐阜県が導入している「清流の国ぎふ森林・環境税」とは、別の税金となります。

**Q** 町民が納めた分は、その地方、地域に還元されるのですか。

**A** **【川崎 産業環境課長】**  
国から森林環境譲与税として、一定の割合で地方に還元される仕組みとなっています。本町で森林整備を行う財源としては、県から交付される清流の国ぎふ森

林・環境税補助金と、国から交付される森林環境譲与税となります。

**Q** 2、3年程前に危険木の除去の話が自治会を通じてありましたが、その後どうなりましたか。

**A** **【川崎 産業環境課長】**  
国から交付される森林環境譲与税での整備実績はまだありませんが、県から交付される清流の国ぎふ森林・環境税補助金を財源に、令和2年度から令和4年度までの加治田地区の整備実績として、片町で危険木や不要木の除去を2.1ha、放置竹林の整備を0.5ha、絹丸で放置竹林の整備を0.7ha、東公民館付近でバッファゾーン（緩衝地帯）の整備を0.4ha、栃洞で不用木の除去を2.7ha、バッファゾーンの整備を2.2ha、放置竹林の整備を0.9ha実施しています。



伐採整備された竹林のようす  
(加治田地内)

## 一問一答 富加町の人口動態について

山田 直行 議員

**Q** 空き家は、町内に何件ありますか。その中で管理不十分な件数はどれだけありますか。

**A** **【山田 建設課長】**  
現在、町で把握している空き家の件数は、令和5年5月末現在で87件です。87件のうち、建物が破損や腐食している状態であったり、周りとの調和を損なう状況であるなど管理が不十分な空き家の件数は46件です。

**Q** 現在、転入者が増える状況ですが、どのような家族形態の方が富加町へ転入してこられるのですか。

**A** **【亀山 住民課長】**  
本町の令和4年度の転入者は、前年度を29人上回る266人でした。そのうち、約25%にあたる67人が外国人で、ほとんど全ての人々が単身による転入でした。一方、日本人199人については、4割が単身者でしたが、6割が夫婦や親子世帯である人の転入となっています。

**Q** 転入される方が増えて子どもも増え、こども園の園舎が不足するように思われますが、対策が必要ですか。

**A** **【野村 こども課長】**  
乳幼児人口の増加に対応するため、とみかこども園の保育室を2部屋増築していきたいと考えています。令和6年度増築工事に向けて、この6月議会で設計業務費の補正をお願いしているところです。今回の増築により1学年90名まで対応が可能となり、保育室不足は解消される予定です。

**Q** こども園の増築が必要であれば予算が必要ですが、財源はどのように対応されますか。

**A** **【足立 企画課長】**  
現在の予定は、設計業務を令和5年度中に完了させ、令和6年度当初予算で工事費を計上したいと考えています。財源は、現在のところ一般財源と地方債を充当する予定です。



**Q** 現在のサポート会員と利用会員の登録者数は何名ですか。また、利用実績はどうですか。

**A** **【野村 こども課長】**  
コミュニティママサポート事業は、疾病や冠婚葬祭の行事等の理由によりお子さんを預けたい方と、子育て経験や保育士資格などを生かして子育ての援助をしたい方が会員となり、地域の中で子育てに関する相互支援をする事業です。

令和5年4月1日現在の登録者数は、援助を行うサポート会員が23名、援助を受ける利用会員が66名となっています。過去5年間の年度ごとの利用件数は、平成30年度49件、平成31年度30件、令和2年度24件、令和3年度11件、令和4年度8件です。令和2年度から4年度まではコロナ禍で利用自粛があったため、利用が減ったものと思われる。

**Q** 万が一の事故があった時の保険等はどうなっていますか。

**A** **【野村 こども課長】**  
コミュニティママサポート事業は、福祉サービス総合補償の保険に加入しており、保険料は町が負担しています。

お子さんをお預かりする場所は、「子育て支援拠点施設すくすく」の中の保育室です。同じ部屋では町の保育士が一時的保育事業を行っていますので、保育士の目が届く環境でサポートしています。

**Q** お下がりやおすそ分け、貸し借りができる「モノをシェア」する事業内容に発展させることはできませんか。

**A** **【野村 こども課長】**  
コミュニティママサポート事業では行っていませんが、平成31年までは子育て支援センターの中で、無料で不用品バザーの交換会を行っていました。

その後、コロナ禍となり不用品バザーは行っていませんが、今も随時、物品の受け渡しの機会を設けています。



**Q** チャットGPTは利便性があると思いますが、様々な問題をはらんでいると考えます。町では使用の議論はありますか。

**A** **【板津 町長】**  
本町でのチャットGPT使用の議論はまだ行っていませんが、現在、一般的な問題として、地方公共団体が利用する場合にはセキュリティの問題が懸念されます。

一方、地方自治体がチャットGPTを利用するメリットとしては、業務の効率化や職員の負担軽減が挙げられ、住民サービスの向上につながる要素もあることから、引き続き国や県、近隣市町村の動向にも注視していきたいと考えます。

**Q** 導入に関しての考えはどうですか。

**A** **【板津 町長】**  
チャットGPTを利用する場合には、返答の自由さや個人情報の管理ができないことなどに注意が必要と認識しています。特に個人情報の管理は十分な対策が必要であると考えます。また、回答の信ぴょう性や言葉の

誤解などの問題があることから、導入には慎重に対応する必要があります。

これらの事項に留意した上で、導入の可能性については、検討する価値があるのではと考えます。

**Q** 教育現場ではどのような対応をしていますか。また、今後どのような対応を取っていきますか。

**A** **【坂井 教育長】**  
今年5月中旬、国の中央教育審議会でガイドライン策定の方針が議論され、夏前を目途に公表するとしています。その内容は、情報活用能力との関係、活用できる場面、禁止すべき場面、授業での活用アイデアなどです。その動向を注視したいと考えています。

生成AIの発展やチャットGPTの普及により心配される点は、その情報の正確性が担保できないことや、批判的思考力に影響がでることです。子どもたちの情報活用能力の向上と共に、得た情報を正しく活用する判断力や思考力を育む必要があります。そのためには学校の授業では、「主体的に考えさせる課題解決型の授業」を継続的に実践していく必要があると考えています。

## 一問一答 自治会における広報等配布物について

森 利和 議員



**Q** スマートな自治会活動を目指し、広報等を月1回の配布にできませんか。

**A** 【澤野 総務課長】自治会へ配布する回数を減らすことは、これまでも議論をさせていただいており、現在のところ月2回の配布をお願いするに至っております。2回を1回に減らした場合には、確かに負担軽減につながりますが、1回あたりの量が膨らむことも想定されますので、現在の回数がベストであると考えており、ご理解をお願いしたいと思います。

**Q** 自治会で配布や回覧する量を減らすことは考えていますか。

**A** 【澤野 総務課長】配布物の量は、これまでも町広報紙や社会教育だより(マイタウン)の紙面にできる限り掲載するよう努め、お知らせ等は自治会へ配布する前に広報紙等への挟み込み作業を行い、自治会長や班長の皆様の負担軽減を図っています。しかし、小中学校だよりや社会福祉協議会、可茂消防だよりなどの他団体が発行される機関紙などは、班内への回覧をお願いするものもあり各戸配布のものとは別冊とせざるを得ない場合があります。

量の削減は、引き続き教育委員会や社会福祉協議会な

どの他団体と連携を強化し、可能な限り削減に取り組んでいきたいと思っています。

毎月月上旬発行の町広報紙と、下旬発行の社会教育だより



**Q** 町民への情報提供を紙ベースだけでなく、国が進めるデジタル活用を今後どのような形でしていきますか。

**A** 【澤野 総務課長】町広報紙や町議会だよりは、以前よりホームページに掲載し、紙ベースと併せてご覧いただけるようにしています。その他の情報も、ホームページやとみかメールへの掲載で、より多くの情報を早くお知らせすることができまので、現在もとみかメールの登録等への啓発に努めているところです。

ただし、高齢の方などへのきめ細かい行政サービスを実施するために、当面の提供方法は、従来の紙ベースと併用しながらデジタル化を推進していく考えです。

## 一問一答 ふるさと納税について

森 利和 議員

**Q** ふるさと納税本来の趣旨に沿ったPR活動をしていますか。

**A** 【足立 企画課長】ふるさと納税制度は、地方で生まれ育ち都会で生活する方がふるさとへの恩返しとして、寄付を通じて貢献する仕組みとして始まりました。本町のPRは、町ホームページで趣旨や寄付金使途の実績などを掲載し、ふるなび・ふるさとチョイス・楽天市場の三種のポータルサイトで本町の魅力発信と寄附募集を行っている状況です。

今後も引き続き、町の魅力発信や返礼品の商品力強化は、重点的に取り組むべき事項であると認識しています。

**Q** 進学や就職を機に富加町から転出する人にふるさと納税のPRはできていますか。

**A** 【足立 企画課長】進学や就職を機に本町から転出される方へ限定してのPRは、現在のところ行っていません。今後、転出手続き時に役場窓口でのチラシ等の配布や、併せて

成人式などの機会でのPR方法について検討してみたいと思います。

なお、この3月には諸証明等のコンビニ交付開始のお知らせと併せて、本町に本籍がある町外在住の約1,000世帯の方にふるさと納税のPRチラシを送付しました。

**Q** ふるさと納税返礼品を物だけでなく、感謝券や歴史の町「富加町体験ツアー」を企画してはどうですか。

**A** 【足立 企画課長】返礼品は有価物としての商品だけでなく、町内事業所等で使えるチケットなど商品券でも返礼品として問題はありません。現在も、小刀づくり体験やゴルフプレイ券、観光列車予約券、見守り訪問や電話サービスが返礼品で用意されています。感謝券や夕田墳墓群などの史跡体験ツアーは、サービスの内容や事業所の協力、対価としての価格設定面と人材の確保に十分な検討が必要ですので、先進地等の事例を検証し関係各所との協議の上、実施の可能性について検討してみたいと思います。

## 一問一答 板津町長4選について

井戸 亨 議員



**Q** 令和5年度当初予算の特別職の報酬には、前年度と比較し1,335万7千円が増額されています。この増額分が副町長の報酬と考えてよいですか。

**A** **【板津 町長】**  
副町長の報酬額は、月額54万5千円であり期末手当と併せて1年間に893万8千円です。当初予算書の表は、町が事業所として必要となる一年間の給与費（人件費）の総額等を記載したもので、職員共済組合へ支払う社会保険料や負担金等が含まれています。

**Q** 今年度中に副町長を置かれるのではないかとされていますが、真意をお伺いします。

**A** **【板津 町長】**  
副町長制度の復活は、本町の将来の為、今後の発展の為には絶対条件であると考えています。アフターコロナへの取組、デジタル化の推進、人口増加対策の推進、

自然災害への対応、職員の定年延長制度導入などの状況下において、業務継続の重要性、新たな時代への対応の政策的意義などをご説明させていただきますのでお願いします。人事案件は原則、町議会議員全員の同意が必要で、議会の構成メンバーも代わった現在、改めての説明が必要であると考えており、今後適正な時期にお願いするものです。

**Q** 来年5月に予定の町長選挙において、副町長に禅譲を考えてみえると言われています。次期町長選挙をどのように考えてみえますか。

**A** **【板津 町長】**  
副町長制度復活の必要性は、本町の発展には必要なことと強く認識していますが、町長選挙とはリンクしたものではありませんので誤解のないようにお願いします。あえて申し上げるならば、私の任期はまだ1年あり、現在は職務に全力で当たることが最重要であり、答弁することは時期尚早と考えていますので、お答えは差し控させていただきます。

## 一問一答 学校体育館エアコン設置Part5について

井戸 亨 議員

**Q** 過去4回、学校体育館へのエアコン設置を提案しました。先例の他市では既にエアコンを設置しているところもあると聞いていますが、町長の考えをお聞きします。

**A** **【板津 町長】**  
過去の答弁では、①体育館の空調設備は将来的には必要であると考えている、②議員と同様の認識を持っている、③各補助制度、起債等の活用により財源の確

保に積極的に取り組む必要がある、④基本的にはできる限り早く設置したいとの趣旨でお答えしています。

学校現場では、体育の授業の夏の暑さ対策として年間指導計画による授業の入替え、授業内容の変更、授業時間の異動等、工夫して対応しています。真夏、真冬の避難所等の防災対策は、まずは空調設備のある南公民館、西公民館の和室、さらには小中学校の教室等の利用を考えています。また、導入した場合、空調機器設置の費用のほか、電気代、保守点検、修繕や更新などの費用が必要と考えており、十分な検討が必要であると考えています。

## 一問一答 環境美化について

井戸 亨 議員

**Q** 町内で清掃活動を実施している自治会は、いくつありますか。

**A** **【川崎 産業環境課長】**  
自治会清掃活動支援事業で実施されている自治会は、今年度3自治会になります。その他、クリーン作戦以外に自主的に清掃活動を実施されている自治会は把握していません。

**Q** 実施規模はどの程度ですか。

**A** **【川崎 産業環境課長】**  
自治会清掃活動支援事業で提出いただいたボランティア清掃計画書では、3自治会とも活動範囲は自治会の区域内で、1世帯1人ほどの人数で清掃活動を実施していただく計画となっていました。

**Q** 清掃活動を実施している自治会に活動規模により補助金を交付してはどうでしょうか。

**A** **【川崎 産業環境課長】**  
現在、町では、清掃活動を実施されている自治会に対し、自治会清掃活動支援事業で支援しています。この事業は、町民が主体となって美化活動を推進し、住みよい生活環境を保ち、環境美化意識の高揚を図ることを目的にしており、毎年度、自治会長会で事業内容を説明しています。具体的な支援としては、自治会員の方の万が一の活動中のけがに備え、活動保険の加入事務と保険代金の負担、活動に必要なゴミ袋の支給、集めたゴミの処分を行っており、清掃活動全般の支援をしているところですので、現段階では新たな補助金の交付は予定していません。

今後も環境美化に取り組まれる自治会を継続して支援していきたいと考えています。

# 議 会 活 動

4月～6月

## 4月

- 7日 富加小入学式  
双葉中入学式
- 14日 富加町シニアクラブ連合会総会  
富加七宗線改良整備促進期成同盟会監査
- 20日 例月出納検査
- 23日 町議会議員選挙
- 24日 町議会議員当選証書付与式
- 25日 例月出納検査

## 5月

- 10日 第3回臨時会
- 11日 可茂管内正副議長挨拶回り
- 12日 議会運営委員会
- 15日 交通安全人波作戦
- 16日 可茂町村議会議長会
- 18日 社会教育委員会・公民館運営審議会  
戦没者追悼式  
新議員対象研修会
- 19日 町奨学生選考委員会  
富加町商工会総会  
可茂地域市町村議会議長会
- 23日 全国町村議会議長・副議長研修会（～24日）
- 24日 例月出納検査
- 26日 新議員対象予算等説明会
- 31日 議会運営委員会  
地域学校協働活動研修会

## 6月

- 1日 県町村議会議長会
- 4日 加茂郡体育大会
- 7日 関金山線上之保袋坂線期成同盟会監査
- 8日 第4回定例会（～16日）  
議員全員協議会
- 12日 総務産業建設常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 15日 議員全員協議会
- 18日 ふれあいオンステージ
- 20日 例月出納検査
- 28日 町空家等対策協議会
- 29日 町かわまちづくり協議会



6月定例会の最終日を10名の方が傍聴されました。多くの貴重なご意見ご感想、ありがとうございました。



## 編 集 後 記

令和5年4月の町議会議員選挙で、4年間を担当する現職5名、新人3名の議員が選ばれました。富加町議会史に新たな幕開けとなる女性議員を迎えての議会が、5月の臨時会、6月の定例会と開催されました。

令和5年5月8日、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行しました。移行後は、法律に基づいた外出自粛の要請などなく、感染対策は個人の判断に委ねられるなど、3年余り続いた国のコロナ対策は大きな節目を迎えることになりました。

同じく5月には、先進七カ国首脳会議（G7広島サミット）が広島市で開幕され、各国首脳が平和記念公園を訪れるとともに、ウクライナのゼレンスキー大統領が広島サミットに直面出席しました。刻々と世の中の動きや歴史的な政治の一場面を身近に感じる中で思うことは、私たち議員は住民全体の代表者であり奉仕者であり、一部の奉仕者ではないという二つの側面から物事の判断を働かせねばなりません。

新人議員として「JUSTomika Life」を掲げ、住みよい町づくりに取り組んでまいります。今後ともよろしく願います。

（文責 酒井 一弘）

議会広報委員会

委員／酒井一弘・森 利和

＼町民のみなさん／

### 町議会を傍聴してみませんか？

富加町マスコット  
キャラクター  
とみばん



本会議当日は、役場1階ロビーでライブ中継を視聴できます。

次回定例会は9月に開催

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

いま もっと、まちのこと

これが知りたい!!

## 農業委員さんの活動の現状は？



6月定例会では、富加町農業委員会委員（以下、「農業委員」）の任命について、町議会の同意がありました。農地の確認や転用許可など様々な業務を担う農業委員ですが、昨今の活動ではデジタル化も図られているようです。

活動の現状について、町の担当者に聞きました。

### Q1 農業委員の構成はどのようになっていますか。

この7月の改選では、各地区の農事改良組合からの推薦で10名、関係団体からの推薦で3名、一般応募で1名の計14名の農業委員が選任されました。

また、農業委員とは別に、2名の農地利用最適化推進委員（関係団体からの推薦・一般応募から各1名）があり、農地利用の集積や新規就農者のあっせんなどの活動をしています。

### Q2 活動を行う上でのデジタル化とは。

令和4年から農業委員会業務の効率化のため、タブレットを導入し、遊休農地の調査やオンラインでの情報連携に活用したりしています。

今後は、各種会議資料や通知をペーパーレス化することで事務コストの軽減を図っていく予定です。

### Q3 その他お知らせはありますか。

農業者の減少、高齢化が加速する中で、経営規模の大小にかかわらず農業に新規参入する方の農地等の利用を促進するため、農地法の改正により、令和5年4月1日から農地の権利取得にあたっての下限面積要件（30アール）が廃止されました。地域の農業や農地を守っていくため、耕作農地の保有がなくても農地が取得できるなど、意欲ある新規就農者を支援する制度が新たに始まっています。

富加町農業委員会に関するお問い合わせは

TEL 0574-54-2113（直通）

町産業環境課 産業環境係  
（町農業委員会 書記）

さごう ほしひこ  
佐合 星彦さん



とみかのぎかい | 2023.7.25  
No.190

編集/議会広報委員会 発行/岐阜県富加町議会

富加町議会 議会事務局

〒501-3392 岐阜県加茂郡富加町滝田1511  
TEL 0574-54-2161 FAX 0574-54-2461

URL <https://www.town.tomika.gifu.jp/chosei/gikai/>

